

富山県の雇用失業情勢等について（令和 7 年 11 月）

区分		令和 7 年 11 月	先月 (令和 7 年 10 月)	前年同月 (令和 6 年 11 月)
有効求人倍率	本県	1.44 倍(全国第 4 位)	1.47 倍(4 位)	1.38 倍(12 位)
	全国	1.18 倍	1.18 倍	1.25 倍
うち正社員 有効求人倍率	本県	1.55 倍(全国第 2 位)	1.49 倍(2 位)	1.46 倍(3 位)
	全国	1.02 倍	1.00 倍	1.06 倍
完全失業率 ※四半期平均	本県	令和 7 年 4～6 月 1.8% (全国第 6 位)	—	令和 6 年 7～9 月 1.6% (4 位)
	全国	2.6%	—	2.6%

1 有効求人倍率：1.44 倍（全国 4 位）

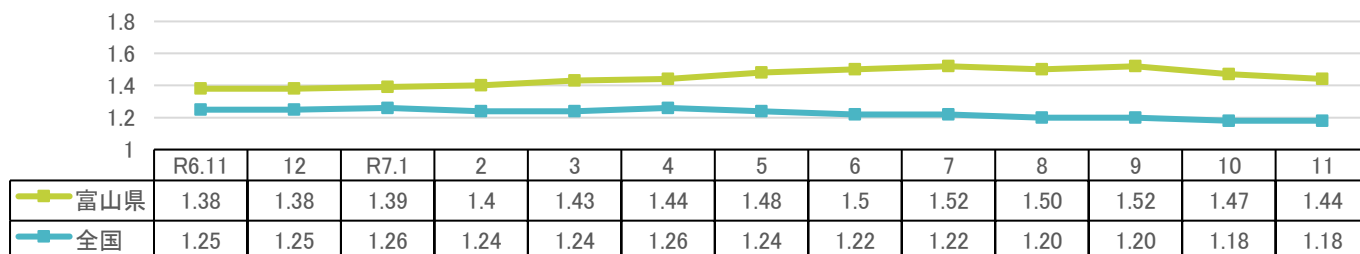
富山労働局判断「雇用情勢は、求人が求職を上回って推移しており、持ち直しの動きがみられるが、物価上昇等が雇用に与える影響に引き続き注意する必要がある。」（7 か月連続で判断を維持）

（参考）全国 1.18 倍、石川 1.49 倍、福井 1.68 倍

正社員有効求人倍率：1.55 倍（全国第 2 位）

（参考）全国 1.02 倍、石川 1.44 倍、福井 1.73 倍

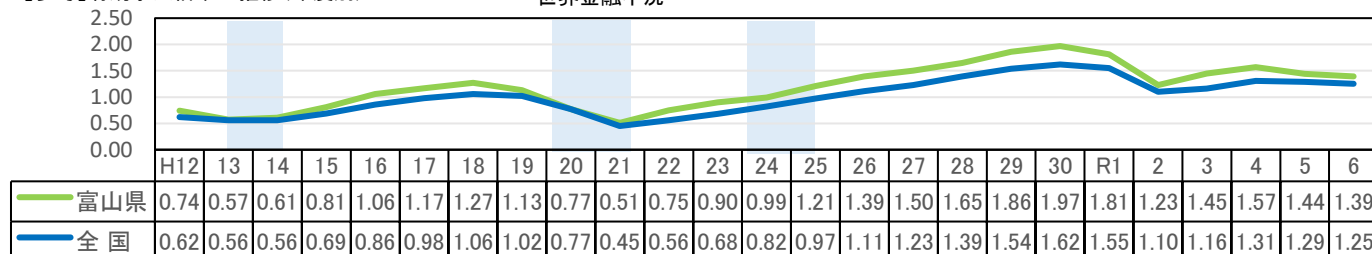
【参考】有効求人倍率の推移（月別）



【資料出所】富山労働局

【参考】有効求人倍率の推移（年度別）

世界金融不況



【資料出所】富山労働局

2 完全失業率（令和 7 年 4～6 月）：1.8%（全国 6 位）

（参考）全国 2.6%、石川 2.1%、福井 1.2%